

「3.11」の震災から6年が経過しようとしています。
年に1度のカンパに取り組みます。

東日本大震災復興支援募金にご協力をお願いします。

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故から6年が経過してもなお、被災地は復興の途上にあります。グリーンコープは現在も、
※公益財団法人 共生地域創造財団（以下、財団）を通して、被災地の皆さんに寄り添った支援を続けています。被災した皆さんの心のケアやコミュニティづくり、仕事を失った方への就労支援へと、移り変わる地域の状況に応じた支援をしています。

※ グリーンコープ、ホームレス支援全国ネットワーク、生活クラブ生協が連携して、被災地の復興支援などをしながら、共生地域の創造を目指す団体



震災直後の宮城県 南三陸町



心のかよい合う支援を
続けていきましょう。

グリーンコープ共同体
代表理事 熊野 千恵美さん

昨年、5年という節目にあたり「東日本大震災五年後集会」を開催しました。

建物などの復興はすすんでいます、それが心の復興に必ずしもつながっているとはいえない現状があります。心のケアや就労支援など、いのちや暮らしに寄り添った支援が必要になってきています。困った時に元気な人が支え、元気になった人がまた誰かの支えになる。そういう社会を築いていけるよう、支援を続けていきましょう。

今年も東日本大震災復興支援募金にご協力ください。

岩手県 大船渡市

津波被害が大きく、高齢の皆さんの孤立がすすんでいたことから、6年前から在宅被災者の見守りを続けています。2012年からは大船渡市から在宅被災者の見守り支援の委託を受け、2016年からは仮設住宅の集約・撤去に伴い転居できない方の相談支援も行っています。また、大船渡市での支援活動が評価され、大槌町でも仮設住宅入居者への支援活動をするための相談を始めています。



東日本大震災復興支援募金

受付期間 ▶ 3月6日(月) ~ 3月18日(土)

これまでの募金状況 (2016年12月20日現在)	
組合員と取引先の皆さんから寄せられた5年間の募金総額	3億1454万9295円
共生地域創造財団での活用(拠出)	1億8300万0000円
グリーンコープ独自支援に活用(拠出)	8163万6813円
残高	4991万2482円

申込番号

005

一口300円

何口でも

006

一口500円

申し込めます。

申込番号の数字欄に口数を記入してください。

※ 51号と52号の共同購入申込書でお申込みください。

※ 【例】申込番号「005」の数量欄に「2」と記入された場合は、600円のカンパとして受け付けさせていただきます。

福島県 川内村

川内村の避難者が暮らす郡山市の仮設住宅には、キッチンカーや青空市などの買い物支援、コミュニティづくりの支援を続けてきました。川内村への帰還がすすめられていますが、課題が多く今後も必要な支援活動を続けていきます。



宮城県 石巻市



生活再建の見通しが立たない困窮した被災者の状況が見られます。復興支援で生まれたつながりを生かして、自治体と相談しながら、生活困窮者の自立支援・就労支援をすすめていく予定です。

蛤浜・折浜 (石巻市)



支援を続けてきた牡蠣養殖業の復興がすすみ、仕事のない若者の就労支援にも取り組まれています。

福島ほかほかプロジェクト



放射線量の高い地域の子もたちが、線量の低い地域で遊んだり学んだりできる支援活動に、2014年2月からグリーンコープの食材を届けています。

南相馬・避難勧奨地域の会

原発事故から6年が経過しても、放射能の汚染は深刻です。2015年にグリーンコープから贈呈した放射能測定器で汚染の実態調査が行われています。ほとんどの市民が土壌汚染を知らずに暮らしている状況があり、広く地域の皆さんに知らせる活動をされています。

ひまわりプロジェクト



全国の支援者がひまわりを育てて穫った種を送り、NPO法人シャロームがひまわり油にして販売し、その収益で子どもたちの支援を続けられています。グリーンコープはその取り組みに連帯し、ひまわりを植え種を届けています。

ひまわり油「みんなの手」



WATALISの「FUGURO」

手仕事を通して、地域のコミュニティの再生と女性たちの仕事と生きがいづくりをすすめています。グリーンコープはカタログGREENで商品を企画しています。コミュニティカフェ「中町カフェ」は地域の方々の居場所や交流の場になっています。

一般社団法人 WATALIS (亶理町)



一般社団法人 コミュニティスペース うみねこ (女川町)

地元のお母さんたち・お父さんたちによる手仕事やカフェの仕事、唐辛子やイチジクの栽培、地域の高齢者の生きがいづくり、子育て中のママたちの相談や居場所づくりなどに取り組まれています。グリーンコープはカタログGREENで商品を企画しています。



うみねこの「ゆめ玉ストラップ」

地域づくりや産業の復興に向けてがんばっている方々を、これからもみんなで応援していきましょう